経営の健全性の状況のうち流動性に係る健全性を判断するための基準に係る事項

本資料は、「銀行法施行規則（1982年大蔵省令第10号）第19条の2第1項第5号ホ等の規定に基づき、流動性に係る経営の健全性の状況について金融庁長官が別に定める事項（2015年2月27日付 金融庁告示第7号）」に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

■ 流動性リスクに関する開示事項

一 流動性に係るリスク管理の方針及び手続の概要に関する事項

当行では、取締役会の審議機関の位置付けとして「ALM委員会」を設置し、流動性リスクの適切な把握・管理、リスク対応方針の協議等を行っております。ALM委員会での検討内容等は定期的に取締役会に報告されており、経営陣による流動性リスクの適切なコントロール態勢が構築されております。

流動性リスクの各所管部署においては、「流動性リスク管理規程」に定めている流動性リスクのモニタリング、評価方法に従い、日次、月次等のサイクルで流動性リスクを把握、分析し、毎月開催されるALM委員会に報告しており、流動性リスクに対し組織的に対応できる体制が整備されております。

なお当行連結子会社に係る流動性リスクについても、連結子会社の資金繰り状況を月次管理しており、連結子会社を含めたグループ全体として適正な資金流動性の確保に努めております。

二 流動性に係るリスク管理上の指標に関する事項

当行では、リスク水準を4段階（平常時、注意時、警戒時、緊急時）に区分し、リスク水準に応じた資金繰り管理を行っております。また、オフバランス取引を含めた満期区分別の資金流入・資金流出の把握に努め、運用予定額、調達可能額など流動性の確保状況を日次で管理することにより、適切な資金繰りに努めております。加えて、資金量増減、為替決済尻、当行の株価等資金繰りに影響を及ぼすと想定される項目について日次でモニタリングを行っており、モニタリングの状況についてはALM委員会にて定期的に報告しております。

さらに、預金の流出、市場調達環境の悪化を想定したストレステストを実施しており、流動性リスク顕在時の対応策の検討に活用しております。

三 その他流動性に係るリスク管理に関する事項

当行では、外貨調達において、効率的・安定的な資金運用を行うために調達手段の多様化及び調達先の分散を図り、流動性リスクの削減に努めております。

また、流動性危機時には別に定める「風評等リスク対応計画および預金流出危機管理計画（コンティンジェンシープラン）」において資金繰り対応策を策定しております。

■ 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

定性的項目は原則、2023年度第4四半期を掲載しております。

一 時系列における流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

連結流動性カバレッジ比率は前四半期比0.7ポイント低下の130.0%、単体流動性カバレッジ比率は前四半期比横ばいの134.4%となりました。

また、当行の流動性カバレッジ比率は、過去2年間にわたって規制水準を上回る水準で推移しております。

二 流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

当行の流動性カバレッジ比率は、連結、単体ともに規制水準を上回って推移しており、流動性リスク管理上問題ないと認識しております。

三 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産については、主に円貨建の国債や地方債などの有価証券及び日本銀行への預け金で構成されています。当該流動資産の通貨又は種類等の構成や所在地に、著しい変動はありません。

負債合計額の5%以上を占める通貨については円貨のみであり、算入可能適格流動資産と純資金流出額の間に着しい通貨のミスマッチはありません。

四 その他流動性カバレッジ比率に関する事項

「適格オペレーショナル預金に係る特例」及び「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。

また、連結流動性カバレッジ比率の算出にあたり連結子会社の取扱いについて、当該子会社が保有する適格流動資産は零、また流動負債は全額資金流出するとみなして算出しております。

■ 安定調達比率に関する定性的開示事項

定性的項目は原則、2023年度第4四半期を掲載しております。

一 時系列における安定調達比率の変動に関する事項

主に貸出金・有価証券の額が増加したことなどから、連結安定調達比率は前四半期比5.5ポイント低下の116.6%、また、単体安定調達比率は前四半期比5.3ポイント低下の118.7%となりました。

当行の安定調達比率は、2021年度第2四半期より算出を開始して以来、規制水準を上回る水準で推移しております。

二 流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たす場合はその事項

相互に係る資産及び負債には、当行が仲介金融機関として資金を転貸する取引を計上しております。

また、計上した額は、流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たしております。

三 その他安定調達比率に関する事項

当行の安定調達比率は、利用可能安定調達額が所要安定調達額を上回っており、問題ない水準と認識しております。

また、連結安定調達比率の算出にあたり連結子会社の取扱いについて、当該子会社のすべての負債及び資本に係る額の利用可能安定調達算入率を0%、すべての資産に係る額の所要安定調達算入率を100%として算出しております。

■ 連結流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項 目		2023年度第4四半期		2023年度第3四半期	
適格流動資産					
1	適格流動資産の合計額	1,098,050		1,089,568	
資金流出額		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	3,058,739	244,938	3,048,190	244,618
3	うち、安定預金の額	876,706	26,301	866,793	26,003
4	うち、準安定預金の額	2,182,033	218,637	2,181,396	218,615
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	1,327,073	638,191	1,313,991	644,652
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	1,273,728	584,847	1,260,592	591,254
8	うち、負債性有価証券の額	53,344	53,344	53,398	53,398
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	800,839	115,917	808,381	120,061
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	55,566	55,566	59,681	59,681
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	745,272	60,350	748,700	60,380
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	46,929	44,047	41,155	39,918
15	偶発事象に係る資金流出額	7,602	187	7,288	160
16	資金流出合計額	1,043,282		1,049,412	
資金流入額		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	221,300	121,331	229,256	129,518
19	その他資金流入額	80,387	77,944	93,335	86,606
20	資金流入合計額	301,688	199,275	322,591	216,124
連結流動性カバレッジ比率					
21	算入可能適格流動資産の合計額	1,098,050		1,089,568	
22	純資金流出額	844,007		833,287	
23	連結流動性カバレッジ比率	130.0		130.7	
24	平均値計算用データ数	58		62	

流動性に係る経営の健全性の状況

■ 単体流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項 目		2023年度第4四半期		2023年度第3四半期	
適格流動資産					
1	適格流動資産の合計額	1,098,050		1,089,568	
資金流出額		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	3,058,739	244,938	3,048,190	244,618
3	うち、安定預金の額	876,706	26,301	866,793	26,003
4	うち、準安定預金の額	2,182,033	218,637	2,181,396	218,615
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	1,334,842	645,960	1,323,778	654,440
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	1,281,497	592,615	1,270,380	601,041
8	うち、負債性有価証券の額	53,344	53,344	53,398	53,398
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	799,867	118,961	808,268	123,504
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	55,566	55,566	59,681	59,681
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	744,300	63,394	748,587	63,823
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	17,891	15,009	13,642	12,405
15	偶発事象に係る資金流出額	7,602	187	7,288	160
16	資金流出合計額	1,025,056		1,035,129	
資金流入額		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	230,553	130,583	237,685	137,947
19	その他資金流入額	80,392	77,948	93,340	86,610
20	資金流入合計額	310,945	208,532	331,025	224,558
単体流動性カバレッジ比率					
21	算入可能適格流動資産の合計額	1,098,050		1,089,568	
22	純資金流出額	816,524		810,571	
23	単体流動性カバレッジ比率	134.4		134.4	
24	平均値計算用データ数	58		62	

流動性に係る経営の健全性の状況

■ 連結安定調達比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%)

項番		2023年度第4四半期					2023年度第3四半期				
		算入率考慮前金額				算入率 考慮 後金額	算入率考慮前金額				算入率 考慮 後金額
		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上	
利用可能安定調達額 (1)											
1	資本の額	292,304	-	10,000	30,000	322,304	263,264	-	10,000	30,000	293,264
2	うち、普通株式等Tier1資本、その他Tier1資本及びTier2資本（基準日から1年を経過する前に弁済期が到来するものを除く。）に係る基礎項目の額	292,304	-	-	30,000	322,304	263,264	-	-	30,000	293,264
3	うち、上記に含まれない資本調達手段及び資本の額	-	-	10,000	-	-	-	-	10,000	-	-
4	個人及び中小企業等からの資金調達	3,072,616	-	-	-	2,809,384	3,086,664	-	-	-	2,822,876
5	うち、安定預金等の額	880,601	-	-	-	836,571	897,565	-	-	-	852,687
6	うち、準安定預金等の額	2,192,014	-	-	-	1,972,813	2,189,098	-	-	-	1,970,188
7	ホールセール資金調達	966,047	516,169	92,748	339,492	1,053,862	969,507	540,993	103,565	284,676	1,004,712
8	うち、適格オペレーショナル預金の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	うち、その他のホールセール資金調達の額	966,047	516,169	92,748	339,492	1,053,862	969,507	540,993	103,565	284,676	1,004,712
10	相互に関係する資産がある負債	-	-	-	147	-	-	-	-	164	-
11	その他の負債	80,260	30,348	-	815	-	71,564	19,808	-	-	-
12	うち、デリバティブ負債の額				815						
13	うち、上記に含まれない負債の額	80,260	30,348	-	-	-	71,564	19,808	-	-	-
14	利用可能安定調達額合計					4,185,552					4,120,852
所要安定調達額 (2)											
15	流動資産の額					32,072					32,737
16	金融機関等に預け入れているオペレーショナル預金に相当するものの額	1,895	-	-	-	947	1,709	-	-	-	854
17	貸出金又はレポ形式の取引による資産及び有価証券その他これに類するものの額	280,657	485,919	199,114	3,162,385	3,208,030	244,880	510,649	192,053	3,074,226	3,035,700
18	うち、レベル1資産を担保とする金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	うち、項番18に含まれない金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	5,103	14,280	11,711	412,459	424,985	8,211	18,189	8,947	375,402	389,533
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引による資産の額（項番18、19及び22に該当する額を除く。）	3,025	431,999	152,127	1,442,971	1,395,895	2,822	447,779	146,646	1,423,265	1,378,669
21	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	-	51,943	42,227	626,323	454,196	-	52,063	48,619	653,591	475,176
22	うち、住宅ローン債権	-	27,416	27,318	1,146,553	952,731	-	27,171	27,072	1,134,320	887,316
23	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	-	8,443	8,359	246,036	168,325	-	13,806	13,725	519,891	351,695
24	うち、流動資産に該当しない有価証券その他これに類するもの	272,527	12,223	7,956	160,401	434,417	233,845	17,510	9,387	141,238	380,181
25	相互に関係する負債がある資産	-	-	-	147	-	-	-	-	164	-
26	その他の資産等	207,645	35,920	11,299	57,899	310,620	164,737	33,029	12,545	57,831	268,049
27	うち、現物決済されるコモディティ（金を含む。）	-				-	-				-
28	うち、デリバティブ取引等又は中央清算機関との取引に関連して預託した当初証拠金又は清算基金（連結貸借対照表に計上されないものを含む。）					-					-
29	うち、デリバティブ資産の額					-				695	695
30	うち、デリバティブ負債（変動証拠金の対価の額を減ずる前）の額				59	59				5	5
31	うち、上記に含まれない資産及び資本の額	207,645	35,920	11,299	57,839	310,560	164,737	33,029	12,545	57,129	267,347
32	オフ・バランス取引				748,658	37,217				744,997	37,027
33	所要安定調達額合計					3,588,887					3,374,369
34	連結安定調達比率					116.6%					122.1%

流動性に係る経営の健全性の状況

■ 単体安定調達比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%)

項番		2023年度第4四半期					2023年度第3四半期				
		算入率考慮前金額				算入率 考慮 後金額	算入率考慮前金額				算入率 考慮 後金額
		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上	
利用可能安定調達額 (1)											
1	資本の額	292,304	-	10,000	30,000	322,304	263,264	-	10,000	30,000	293,264
2	うち、普通株式等Tier1資本、その他Tier1資本及びTier2資本（基準日から1年を経過する前に弁済期が到来するものを除く。）に係る基礎項目の額	292,304	-	-	30,000	322,304	263,264	-	-	30,000	293,264
3	うち、上記に含まれない資本調達手段及び資本の額	-	-	10,000	-	-	-	-	10,000	-	-
4	個人及び中小企業等からの資金調達	3,072,616	-	-	-	2,809,384	3,086,664	-	-	-	2,822,876
5	うち、安定預金等の額	880,601	-	-	-	836,571	897,565	-	-	-	852,687
6	うち、準安定預金等の額	2,192,014	-	-	-	1,972,813	2,189,098	-	-	-	1,970,188
7	ホールセール資金調達	972,720	516,174	92,753	339,492	1,054,849	978,368	541,003	103,565	284,676	1,005,509
8	うち、適格オペレーショナル預金の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	うち、その他のホールセール資金調達の額	972,720	516,174	92,753	339,492	1,054,849	978,368	541,003	103,565	284,676	1,005,509
10	相互に関係する資産がある負債	-	-	-	147	-	-	-	-	164	-
11	その他の負債	23,051	30,348	-	815	-	20,855	19,808	-	-	-
12	うち、デリバティブ負債の額				815						
13	うち、上記に含まれない負債の額	23,051	30,348	-	-	-	20,855	19,808	-	-	-
14	利用可能安定調達額合計					4,186,538					4,121,649
所要安定調達額 (2)											
15	流動資産の額					32,072					32,737
16	金融機関等に預け入れているオペレーショナル預金に相当するものの額	1,895	-	-	-	947	1,709	-	-	-	854
17	貸出金又はレポ形式の取引による資産及び有価証券その他これに類するものの額	285,243	498,294	201,514	3,172,435	3,225,723	249,655	521,174	194,653	3,085,426	3,054,554
18	うち、レベル1資産を担保とする金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	うち、項番18に含まれない金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	5,654	26,655	14,111	422,509	438,643	8,951	28,714	11,547	386,602	404,351
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引による資産の額（項番18、19及び22に該当する額を除く。）	3,025	431,999	152,127	1,442,971	1,395,895	2,822	447,779	146,646	1,423,265	1,378,669
21	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	-	51,943	42,227	626,323	454,196	-	52,063	48,619	653,591	475,176
22	うち、住宅ローン債権	-	27,416	27,318	1,146,553	952,731	-	27,171	27,072	1,134,320	887,316
23	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	-	8,443	8,359	246,036	168,325	-	13,806	13,725	519,891	351,695
24	うち、流動資産に該当しない有価証券その他これに類するもの	276,563	12,223	7,956	160,401	438,453	237,881	17,510	9,387	141,238	384,217
25	相互に関係する負債がある資産	-	-	-	147	-	-	-	-	164	-
26	その他の資産等	127,107	35,920	11,299	58,500	230,682	93,099	33,029	12,545	58,532	197,112
27	うち、現物決済されるコモディティ（金を含む。）	-				-	-				-
28	うち、デリバティブ取引等又は中央清算機関との取引に関連して預託した当初証拠金又は清算基金（連結貸借対照表に計上されないものを含む。）					-					-
29	うち、デリバティブ資産の額					-				695	695
30	うち、デリバティブ負債（変動証拠金の対価の額を減ずる前）の額				59	59				5	5
31	うち、上記に含まれない資産及び資本の額	127,107	35,920	11,299	58,440	230,622	93,099	33,029	12,545	57,830	196,410
32	オフ・バランス取引				746,814	37,125				744,778	37,016
33	所要安定調達額合計					3,526,550					3,322,275
34	単体安定調達比率					118.7%					124.0%

流動性に係る経営の健全性の状況